

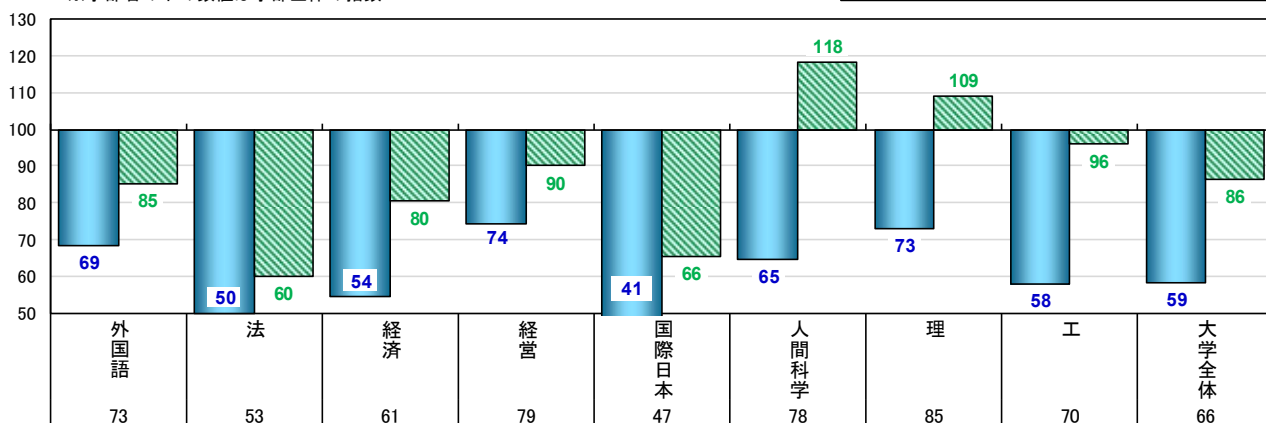
2021 年度入試状況分析【私立大】

神奈川大：大学全体では6年ぶり減少、全学部で大幅減少

一般：-10,806人 共テ：-1,415人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■一般方式 ■共通利用方式



入試変更点

入試日程：全学部(給費生)…12/22→2/4 ※コロナ禍への対応のため
 募集人員：経営(国際経営)…〈一般・前期B〉30人→40人、〈一般・後期A〉12人→20人、
 〈共テ・前期3教科〉40人→45人
 入試科目：経営(国際経営)〈共テ・後期4教科型〉…国+歴公+数+外→国+歴公+外+(数 or 理 or 理基2)

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数、なお共通テスト利用方式はセンター試験利用方式との比較

大学全体では、12,221人(66)の大幅減少で6年ぶり減少。学部別では、8学部全てが大幅減少で、特に、新設2年目の国際日本(47)は、コロナ禍の影響による系統への人気低下もあり、半減以下の大幅減少。方式別では、一般方式(59)が大幅減少、志願者数は2018年度以降2万人を超えていたが、15,000人台まで減少した。特に、(給費生)(32)が、コロナ禍への対応として、試験日を12月から2月に変更した影響で前年度の3分の1以下に激減。共通テスト利用方式(86)は、前年度増加の反動で減少し、志願者数は2017年度入試以来9,000人を下回った。

<一般方式>

- 外国語(69)は、2年連続大幅減少。学科別では、3学科全てで大幅減少。特に、スペイン語(47)は、4年連続増加の反動で半減以下の減少。
- 法(50)は、半減で6年ぶりの減少。学科別では、(自治行政)(40)が60%の激減、(法律)(54)も大幅減少。
- 経済(54)は、大幅減少で2年連続減少。学科・専攻別では、(経済/経済分析)(35)が2年連続大幅増加の反動で60%以上の激減、(現代ビジネス)(48)は半減以下の大幅減少、(経済/現代経済)(61)は2年連続大幅減少。
- 経営(74)は、大幅減少で7年ぶり減少。募集人員(前年度募集人員対比指数103)増加も影響して、志願倍率は12.7倍→9.1倍へとダウン。
- 開設2年目の国際日本(41)は、コロナ禍の影響による系統への人気低下で、激減に近い大幅減少。学部一括募集の〈給費生〉を除いた学科別では、(歴史民俗)(42)、(日本文化)(43)、(国際文化交流)(61)でいずれも大幅減少。
- 人間科学(65)は、大幅減少で2年連続減少。方式別では、〈給費生〉(35)は試験日を12月から2月に変更した影響もあって激減で、志願者数はわずかに300人を超えるに留まった。
- 理(73)は、3年連続増加の反動で大幅減少。全ての学科・プログラムで大幅減少。
- 工(58)は、3年連続増加の反動で40%以上の大幅減少。全ての学科・プログラムで大幅減少し、特に、(総合工学プログラム)(37)の激減が目立った。

<共通テスト利用方式>

- 外国語(85)は、2年連続大幅減少。学科別では、(スペイン語)(55)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少、他の2学科はいずれも前年度並。
- 法(60)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(法律)(59)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少、(自治行政)(63)は、2年連続大幅減少。
- 経済(80)は、大幅減少で3年連続減少。学科・専攻別では、3学科・専攻とも減少し、(現代ビジネス)(78)、(経済/現代経済)(80)は3年連続減少、(経済/経済分析)(89)は2年連続減少。
- 経営(90)は、減少で3年連続減少。募集人員(前年度募集人員対比指数107)増加も影響して、志願倍率は15.9倍→13.4倍へとダウン。
- 開設2年目の国際日本(66)は、コロナ禍の影響による系統への人気低下も影響し、大幅減少。全ての学科、全ての方式で大幅減少。
- 人間科学(118)は、大幅増加で、前年度5年ぶりの大幅減少から再び増加。
- 理(109)は、2年連続増加。学科・プログラム別では、(化学)(107)がやや増加で2年連続増加、(情報科学)(108)は5年連続増加、(総合理学プログラム)(108)は3年連続増加、(数理・物理)(110)は2年連続増加。前年度唯一減少だった(生物科学)(112)も増加。
- 工(96)は、やや減少で4年ぶり減少。学科・プログラム別では、(電気電子情報工)(119)が大幅増加、(機械工)(109)は増加で、いずれも2年連続増加。(情報システム創成)(109)は前年度微減だったが再び増加。一方で、(建築)(96)はやや減少だが、3年連続減少、(経営工)(77)、(物質生命化学)(71)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(総合工学プログラム)(70)は2年連続大幅減少。